研究課題名	MRI の画質を改善するソフトウェアの開発ならびにその臨床的有用性の検討
研究期間	実施許可日　～　2027 年　3 月　31 日
研究の対象	実施許可日　～　2026 年　3 月　31 日の間に広島大学病院で MRI 検査を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的： MRI の画質を改善するソフトウェアの開発ならびにその臨床的有用性を検討することです 研究の方法： CT や MRI は患者さんの体内を非侵襲的に評価できることから、臨床で必須の検査です。特に MRI は被ばくがないこと、CT と比較すると得られる情報が多いことから、すべての領域で有用性の高い検査となっています。しかしながら、CT と比較し、MRI は撮影時間が長く、アーチファクト（偽像）が出現しやすいといったデメリットを持ち合わせており、これが診断の支障となることがあります。今回私達は富士フイルムと共同で MRI 画像の画質を改善するソフトウェアを開発し、このソフトウェアを用いることで MRI の画質が改善し、診断能が向上することを検証するために本研究を立案しました。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：性別、年齢、既往歴、生活歴、血液検査所見、CT 画像、MR 画像、血管造影画像、PET-CT 画像、RI 画像、超音波画像、心・肺機能検査結果、病理所見
外部への試料・情報の提供	富士フイルムへの情報（匿名化された MRI 画像）提供は、特定の関係者以外がアクセスできないクラウド上で共有します。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日
個人情報の保護	情報は研究に用いる前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、本院の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	本学の研究責任者 　広島大学大学院医系科学研究科放射線診断科　准教授　中村優子 研究機関の長 　広島大学理事　田中純子 研究代表者

	本学の研究責任者 共同研究機関 富士フイルム　瀧澤将宏
その他	広島大学大学院医系科学研究科放射線診断科と富士フイルムは共同研究契約を締結しており、共同研究費が本研究の資金源となっていますが、広島大学臨床研究利益相反管理委員会に報告し、利益相反マネジメントを適正に行っています。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学大学院医系科学研究科放射線診断科 担当者：中村優子 〒734-8551　広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5257